

第11回全国大学生マーケティング・コンテストの 開催と参加チーム募集

『全国の学生に、世界に通用するビジネス・英語コミュニケーション能力を』

全国大学生マーケティング・コンテスト (MCJ: Marketing Competition Japan) は、神戸市外国語大学の学生と教職員から成る運営委員会が企画・実施する大会です。スポンサー企業から提供されたテーマについて、マーケティング・プランを作成し、プラン内容の実効性や英語によるプレゼンテーションの完成度を競います。社会に出る第一歩として、是非MCJで実践を積んでみませんか？

今年のメイン・スポンサー(テーマ提供企業)、株式会社能作(のうさく)は、1916年創業の富山県高岡市の鋳物(いもの)メーカーです。創業当時は主に仏具、茶道具、花器などを製造していましたが、現在は高い技術に裏打ちされた独自デザインの食器やインテリア用品を中心に、首都圏や関西圏に直営店舗を設けるなど、広く展開しています(神戸では、大丸神戸店7階)。



2021年大会決勝大会の様子

テーマ:台湾・中国市場における錫(すず)製品の認知・売上拡大に向けてのマーケティング・プラン

申込・プラン提出締切:2022年11月17日(木曜)

決勝大会:2022年12月17日(土曜)

会場:アンカー神戸(阪急三宮駅ビル15階)

問合せ・応募先:<https://www.mcjapan.org/>



参加大学生チームを募集します！！

株式会社能作のマーケティング・プランを作成・発表する学生チーム(3~4名編成)を募集します。能作の錫(すず)製品の認知度と販売を、台湾・中国市場で拡大するプランの作成に是非挑戦してください。学科や学年を問わず(留学生もOK)、意欲的な学生チームの参加をお待ちしています。

*チーム編成に際して、参加に関心のある方とのマッチングを実行委員会でお手伝いすることも可能ですので、お気軽にご相談ください。



株式会社能作の錫(すず)製品

CONTENTS

- 01. 第11回全国大学生マーケティング・コンテストの開催と参加チーム募集
- 02. 模擬国連クラウドファンディング始動!
- 03. 留学体験談
- 04. おしごと図鑑
- 05. オープンキャンパス開催報告/ボランティア TOPICS
- 06. 外大祭・語劇祭開催告知/魅力発信事業/出版物紹介

前回(夏号)案内した「模擬国連世界大会(NMUN:National Model United Nations Japan Conference)」の開催まで、いよいよ1ヵ月となりました。

神戸での模擬国連世界大会開催は、日本初開催となった2016年以来2回目となります。今年度の大会には、世界四大陸10か国から275人、日本国内から67人の学生が参加する予定です。(9月22日現在) コロナ禍後、初めて米国外で開催される模擬国連世界大会の成功のため、また、より多くの方に模擬国連世界大会の魅力伝える機会とするため、下記のとおりクラウドファンディングを実施します。

クラウドファンディングの概要

事業内容: 神戸大会開催経費のうち、学生ボランティアが主となって実施する神戸ツアーや文化視察の準備経費、開催中の模擬国連の様子を高校生に紹介するセッションツアーの準備・開催経費について、クラウドファンディングを行います。

目標金額: 300万円

募集期間: 2022年10月1日(土曜)～11月19日(土曜)(開催期間:11月20日(日曜)～26日(土曜))

サイト: <https://readyfor.jp/projects/NMUNKOBE2022>

【問い合わせ先】 神戸グローバル教育センター模擬国連担当 mun@office.kobe-cufs.ac.jp

SNS の紹介

模擬国連の開催準備や期間中の様子は、インスタグラムでも随時発信していく予定です。一緒に模擬国連世界大会を盛り上げていきましょう!



学生実行委員の紹介

模擬国連は、事務総長以下21人の学生実行委員会が中心となって運営されます。学生実行委員は次の5つの部署に分かれて運営を担当しています。

部署名	役割
Ceremonies (式典部)	開会式/閉会式の企画・運営、開閉会式パフォーマンスの立案・運営
Conference Services (総務部)	参加登録、来賓対応、議場運営、総合情報サービス
Cultural Visits (文化視察部)	広島+京都ツアーの企画・運営、ツアーボランティアガイドの指導
Social Events (イベント部)	神戸ツアー、開会式・閉会式のアトラクション、Faculty Event、Delegate Dance
Session Tours (ツアー部)	高校生+外大生の議場視察ツアーの企画・運営



副事務総長ヒキタさんの活動レポート

8月19日、会場の下見に行ってきました!

11月に開催される模擬国連世界大会の会場となる神戸ポートピアホテルへ、学生実行委員5名、教員2名、事務局員3名が下見に行きました。教職員のサポートを受けながら学生実行委員24名が7ヶ月間かけて形作ってきた企画を実現するべく、ホテルの各会場や詳細について打ち合わせを行いました。

模擬国連神戸大会事務総長補佐 国際関係学科 4年生
ヒキタ・キーシャ

村井 勇輝さん イスパニア学科4年生

留学先機関名：スペイン／トレド オルテガ・イ・ガセット国際教育センター

留学期間：2022年1月～2022年5月



進路に激しく悩む中、一度日本を離れ自分の好きなことを集中して思い切り勉強したいと考え、スペインで勉強することを決めました。かねてから惹かれていた学校で、期待以上に楽しくのびのびと勉強することができましたし、今まで外大で学んできたことが現地でも十分通用すると分かり自信になりました。

卒論や大学院進学を見据えた研究を行えたことで目標が明確になっただけでなく、スペイン、日本、アメリカ、プエルトリコの友人達と大好きなスペイン語でやりとりして過ごした楽しい日々は一生の財産になりました。



トレドと言えばこの景色、展望台からの町の眺め。



留学体験談

留学先を選んだ理由は？

以前同じ学校に留学していた上級生が巧みにスペイン語を話す姿に刺激を受け、同じところで勉強したいと思ったことがきっかけです。スペイン語の他、言語学や美術史などの専門科目の授業の両方を受講できるのも魅力でした。

留学先の大学のよいところ

非ネイティブ同士であっても英語ではなく積極的にスペイン語を使おうという雰囲気が好きでした。留学初日には「学内ではスペイン語しか話しません」という契約書にサインすることになります。スペイン語を口にすると舌も体も心も震えるように喜ぶので、一日中スペイン語で話せて幸せでした。



プエルトリコの友人とマドリードの日本料理店に行きました。

にサインすることになります。スペイン語を口にすると舌も体も心も震えるように喜ぶので、一日中スペイン語で話せて幸せでした。



何度も通った大型書店、グラン・ビアのCasa del libro (直訳は「本の家」)。



夕暮れの光に照らされるトレドのアルカサル。学校の窓からの景色です。

一番の思い出は？

本、書店という空間、そしてスペイン語を愛する僕にとって現地の書店ほど心惹かれる場所はなく、マドリッドや旅行先で、できるだけ沢山の書店に足を運びました。スペイン語で書かれたフランス語やロシア語などの他言語の語学書や最新の日本の漫画のスペイン語訳など、日本では手に入れづらい本が買えて満足でした。家宝にしています。



留学して変わったことは？

留学前は言語好きが高じて言語学やスペイン語そのものにばかり目を向けていましたが、実際に現地に行くと、スペイン史や文学史、食文化や宗教の知識などスペイン人が持っている常識、いわば教養を広く持っていた方がさらに滞在を楽しめることを今更ながら実感しました。

夢・目標は？

スペイン語学・スペイン語教育学を研究しながら大学などでスペイン語を教える大学教員になることです。一生スペイン語やスペイン語圏とつきあっていきたいです。

にわか日本語教師デビュー

週に一度アルバイトとして同じ学校の学生向けに日本語や日本文化を教えていました。友達の名前をカタカナで書けるように一緒に練習したり、自分が好きな日本の音楽を紹介したり、折り紙をしたりと日本に少しでも興味を持ってもらえるように内容を考えました。



日本語の授業の様子。カタカナの発音を教えているところです。

国際交流センターからのお知らせ

行事予定

- 10月5日(水曜) AAIE春季短期派遣留学 募集説明会
- 10月10日(月曜)～10月14日(金曜) 2023年派遣 交換留学募集期間
- 10月26日(水曜) モスクワ春季短期派遣(オンライン)留学 募集説明会
- 10月31日(月曜)～11月4日(金曜) 2023年派遣 荻野スカラシップ募集期間
- 11月7日(月曜)～11月11日(金曜) 2023年派遣 認定留学募集期間





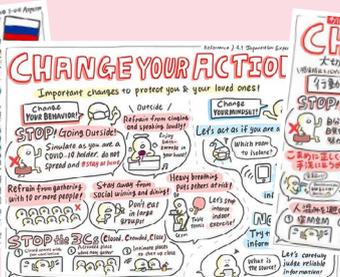
新規事業のパーパスは何だ!? 「生きづらいです」 2021LIVE PITCH Vol.2

▲テレビ東京さんの生配信番組出演

名前	久々江 美都
学科	国際関係学科
卒業年月	2016年3月
職種	フリーランス (2019年前職を退職し、独立)
仕事内容	グラフィックレコーディング、コミュニティマネージャー、新規事業サポートなど




▲コロナ対策イラストロシア語Ver



▲コロナ対策イラスト英語Ver



▲コロナ対策イラスト標準語Ver



▲テレビ東京さんの生配信番組でのグラフィックレコーディング画像

ある日のスケジュール

■現在の状況

勤めていた総合商社を辞め、武蔵野美術大学造形構想研究科という大学院に1期生として飛び込み、現在はSocial Graphic Designerという肩書きで、フリーランスとしてお仕事をしています。

グラフィックレコーディング(グラレコ)を用いた様々な新規事業のサポート、人や空間のつながりを紡ぐコミュニティマネージャーなどを務めながら、自分の新規プロジェクトも準備中で、仲間を支えられつつ充実した日々を過ごしています。

■社会人になって感じたこと

社会人を経験してから興味を持った情報デザイン分野を学ぶため、大学院に挑戦したことで人生が大転換! プロと未来を見据えたソーシャルデザインを行う仕事は最高に刺激的。今後も移りゆく興味に正直でいたいです。

■大学生活を振り返って

自分の目と足で行動して確かめる力は、外大で身につけたものです。また、自分の休学経験をふまえて休学情報プラットフォーム「キューガク。」を立ち上げたことは、人生やキャリアにおいて重要な経験でした。

■就職活動時の印象に残った出来事

「点と点を結び仕事したい」という軸を持って総合商社に飛び込みましたが、フリーランスとしても人やきっかけをつなげることが多いです。学生時代に真剣に考えていたことは、人生において素晴らしいことに驚きです。

■後輩へのエール

外大の環境は非常にニッチで桃源郷みたいなどころです。社会に出て困難にぶつかっても、大学時代に考え抜いて行動した経験と自信は絶対に裏切りません。外大生らしく愚直に信じたことをやり続けてください。応援しています!

7:30	朝読書	仕事柄、幅広いジャンルの知識が必要なので、思い切ってインプットの時間を朝にとっています!
8:00	その日のタスク整理 メールチェック	フリーランスは決まった就業時間がないため、昼夜を問わず依頼や打ち合わせの連絡がきます。そのため、メリハリをつけて仕事をすることを心がけています。
9:00	新しい防災プロジェクトの定例MTG	MTGアジェンダの整理・進行を任されているので、常にプロジェクトの全体像を把握しながら進めます。朝一のMTGはすぐに本題に入らずに、軽い雑談もけっこう重要(笑)
10:30	依頼されたポスターのDRAFT制作	大学院で学んだ情報デザインを活かし、簡単なデザイン業務も請け負っています。依頼主の希望を150%叶える気持ちで工夫しながら制作します。
12:00	お昼休憩	基本はリモートワークなので自炊したり、しっかり栄養を取りたいときは近くの定食屋さんでエネルギーチャージ! 息抜きにフリーランス仲間とランチすることも。
13:00	サーキュラーエコノミープロジェクトの定例MTG	進行中のプロジェクトの進捗報告や新規アイデアを都度話します。自分の山登りの趣味などがたまに参考になるのが嬉しいポイント。
14:00	提案資料作り	新規事業サポート業務は非常に幅広く、アイデア出しから資料作成まで何でもやります! イベントのキャストिंगをしたり、店頭企画を考えて調整することも。
16:00	休憩	ずっとは集中力が持たないので、思い切って休みます。休憩中は外をお散歩したり、育てている観葉植物を眺めたり、なるべくデジタルから離れます・・・!
17:00	オンラインイベントでのグラフィックレコーディング	イベント内の対話やディスカッションをイラストと文字でリアルタイムでまとめる仕事をしています。参加者の理解促進や、イベントの雰囲気伝えるのに重要な役割があるので毎回緊張します・・・
19:00	タスクの残りを整理しつつ、明日に向けた準備	忙しい時は夜になってもメールが飛び交いますが、通常時は19時くらいまでにはその日のタスクを終えるようにしています。

仕事紹介

現在はフリーランスとして様々なイベントや企業の新規事業でのグラレコを実践するだけでなく、防災の新規プロジェクトサポートや個人のキャリア・ライフ相談も手掛けています。また、外大で培った語学スキルや武蔵野美術大学の大学院で学んだビジュアルライズを生かし、「点と点をつなげる」コミュニティマネージャーとしてつながりを生み出しながら、最近ではソーシャルグラフィックデザイナーとして活動の幅を広げ、最近では東京大学でのイベント企画・広報も手掛けながら毎日楽しくお仕事しています!

ミニオープンキャンパスを開催しました！

7月10日(日曜)と8月20日(土曜)21日(日曜)の3回に渡って、ミニオープンキャンパスを開催しました。
各日の定員数を昨年度の2倍に増やしての実施でしたが、予約開始から数分で満席となり、各日とも約100人の受験生と、その保護者の方にご参加いただきました。

今年度は広報サポーターだけでなく、オープンキャンパススタッフを募集し、総勢約30人で高校生を迎え入れました。キャンパスツアーではキャンパスをぐるっと一周案内し、座談会・相談ブースでは受験生や保護者の方からの質問に答え、在学生の生の声で外大の魅力をたっぷりと伝えてもらいました。また、職員による大学説明・入試説明の他、学食体験や教員による模擬授業などもおこなわれ、盛況のうちに幕を閉じました。



ボランティアコーナー学生スタッフが「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」を受賞。

Kobe City University of Foreign Studies



学生スタッフが「陽だまりお便り」を作成。直接お年寄りの方のお宅にお届けしています。お届けの際には、玄関先で近況を伺い、コロナ禍でも途絶えることなく交流を続けることができました。お便りを毎月心待ちにされ、バックナンバーを大事に保存してくださっている方や、お便りの返信を欠かさずくださるお年寄りの方も。コロナ禍だから生まれた、新しいお年寄りの方との交流の形です。



コロナ以前も
コロナ以降も、
お年寄りの孤立防止に
寄与しています。

TOPICS

ボランティアコーナー



今年度からはお年寄りの方を訪ねておしゃべり交流する「訪問ボランティア」や集会所でのおしゃべり交流「かえん陽だまりサロン」も再開することができました。

お知らせ

外大祭 ※事前予約制 (定員あり)

テーマ「花」
 タイトル「MajiでHana咲く5秒前」
 【開催日時】 11月5日(土曜)、6日(日曜)
 11:00～17:00(開場10:30)
 【場 所】 神戸市外国語大学



昨年度の様子です。

※予約方法については本学のホームページでお知らせ予定です。

語劇祭 ※事前予約制 (定員あり)

【開催日時】※今後の調整で終演時間が変更される場合があります。
 12月17日(土曜) 10:30～17:00(開場10:00)
 12月18日(日曜) 10:30～14:30(開場10:00)
 【場 所】 神戸市外国語大学 小ホール

【各劇団の演目(公演順)】

- ①英米語劇団
 “Dealer’s Choice”
 「ディーラーズ・チョイス」
 by Patrick Marber
- ②イスパニア語劇団
 「死よりも意外な出来事」
- ③中国語劇団 「麦克白的悲劇」
- ④ロシア語劇団
 レールモントフ「マスカレード」
- ⑤第二部英米語劇団 「reality」



昨年度の様子です。

2022年度 神戸市外国語大学魅力発信事業

『名訳・迷訳—翻訳のたのしみ』

柴田元幸×きたむらさとし(本学客員教授)

原作の良さを生かすも殺すも翻訳次第。原文はこうやって生かされたり殺されたりしている、というたのしい実例を見ていながら、絵による「翻訳」の可能性も探ります。

【日時】 10月21日(金曜) 14:25～15:55
 【場所】 神戸市外国語大学 第2学舎2階503教室
 【予約】 対面(先着80名) ※一般の方は申込要(本学教職員・学生は申込不要)
 オンライン(定員なし) ※申込不要

一般の方の
 申込みは
 こちらから



オンライン
 視聴はこちら



今後の講演会

『神戸発！場をつくる—Cultureの芽を育てるために—』

- 第3回 11月24日(木曜) 「街の憩いの場所として」大橋 崇博氏
 第4回 12月22日(木曜) 「ちいさなまちのあそびかた」森本 アリ氏
 第5回 2023年1月26日(木曜) 「子育て中のおとなの、まち・ひととの
 関わりを考える」佳山 奈央氏

【場所】 ANCHOR KOBE / アンカー神戸
 【時間】 各日14:30～16:00

申込みは
 こちらから



魅力発信事業
 ホームページ



本学教員の 出版物紹介



- | 教員名 | 藤原潤子(ロシア学科 准教授)
- | 書 名 | ちいさいおふねのぼうけん
- | 出版社 | 成山堂書店
- | 出版年 | 2022.7
- | 種 別 | 訳

